

## 口腔微生物学演習 (口腔感染症学演習)

### Oral Microbiology Seminar (Oral Infectious Disease Seminar)

2 単位 (選択) 1 年 (後期), 2 年 (後期)

三宅 洋一郎 (授業責任者)・教授 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座

弘田 克彦・講師 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座, 村上 圭史・助教 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座

**【授業目的】** 口腔内の感染症についての理解を深め, 口腔微生物に関する実験の基礎を学ぶ

**【授業概要】** 口腔微生物の性状, 病原性, 遺伝, 化学療法に関する最新の代表的学術論文を学生に抄読してもらい, 作業仮説や実験計画の立案およびその実証方法について指導する.

**【キーワード】** [キーワード]

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【履修上の注意】** 特になし.

**【到達目標】** [目標]

**【授業計画】**

- 1~7. 口腔微生物叢の性状, 固層への付着機構の解析, 病原性発揮のメカニズム, その治療のための化学療法についての最新の学術論文を学生に抄読させ, 作業仮説や実験計画の立案およびその実証方法について指導する. (担当者: 三宅 洋一郎)
- 8~9. 微生物クオラム・センシング機構および抗菌薬抵抗性のメカニズムについての最新の学術論文を学生に抄読させ, 作業仮説や実験計画の立案およびその実証方法について指導する. (担当者: 鹿山 鎮男)
- 10~15. 口腔微生物の表面性状および病原メカニズム, それらによる感染症の予防方法に関する最新の知見についての最新の学術論文を学生に抄読させ, 作業仮説や実験計画の立案およびその実証方法について指導する. (担当者: 弘田 克彦)

**【成績評価】** 講義中の発言などの貢献度およびレポートなどによる.

**【再試験】** 行わない.

**【教科書】** [教科書]

**【参考書】** [参考資料]

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217402>

**【連絡先】**

⇒ 三宅 (088-633-7329, [miyake@dent.tokushima-u.ac.jp](mailto:miyake@dent.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))

⇒ 弘田 (088-633-7330, [hirota@dent.tokushima-u.ac.jp](mailto:hirota@dent.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))

⇒ 村上 (088-633-7330, [mkeiji@dent.tokushima-u.ac.jp](mailto:mkeiji@dent.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))

**【備考】** 特になし.

## Oral Microbiology Seminar (Oral Infectious Disease Seminar)

2 units (selection) 1st-year(2nd semester), 2nd-year(2nd semester)

Yoichiro Miyake(Manager) · PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES, Katsuhiko Hirota · ASSOCIATE PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES

Keiji Murakami · ASSISTANT PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES

**Target** 口腔内の感染症についての理解を深め、口腔微生物に関する実験の基礎を学ぶ

**Outline** 口腔微生物の性状、病原性、遺伝、化学療法に関する最新の代表的学術論文を学生に抄読してもらい、作業仮説や実験計画の立案およびその実証方法について指導する。

**Keyword** [キーワード]

**Fundamental Lecture** [先行科目]

**Relational Lecture** [関連科目]

**Notice** 特になし。

**Goal** [目標]

**Schedule**

- 1~7. 口腔微生物叢の性状、固層への付着機構の解析、病原性発揮のメカニズム、その治療のための化学療法についての最新の学術論文を学生に抄読させ、作業仮説や実験計画の立案およびその実証方法について指導する。(担当者: 三宅 洋一郎)
- 8~9. 微生物クオラム・センシング機構および抗菌薬抵抗性のメカニズムについての最新の学術論文を学生に抄読させ、作業仮説や実験計画の立案およびその実証方法について指導する。(担当者: 鹿山 鎮男)
- 10~15. 口腔微生物の表面性状および病原メカニズム、それらによる感染症の予防方法に関する最新の知見についての最新の学術論文を学生に抄読させ、作業仮説や実験計画の立案およびその実証方法について指導する。(担当者: 弘田 克彦)

**Evaluation Criteria** 講義中の発言などの貢献度およびレポートなどによる。

**Re-evaluation** 行わない。

**Textbook** [教科書]

**Reference** [参考資料]

**Contents** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217402>

**Contact**

- ⇒ Miyake (+81-88-633-7329, [miyake@dent.tokushima-u.ac.jp](mailto:miyake@dent.tokushima-u.ac.jp)) **MAIL** (Office Hour: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))
- ⇒ Hirota (+81-88-633-7330, [hirota@dent.tokushima-u.ac.jp](mailto:hirota@dent.tokushima-u.ac.jp)) **MAIL** (Office Hour: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))

⇒ Murakami (+81-88-633-7330, [mkeiji@dent.tokushima-u.ac.jp](mailto:mkeiji@dent.tokushima-u.ac.jp)) **MAIL** (Office Hour: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))

**Note** 特になし。